

GovGov

政府の予算を透明に

Making Government Budgets Transparent.

行政改革学生ハッカソン チーム 1902

渡邊慧子 梶木仁哉 竹内柚葉 山田仁之祐 小林駿斗

偽誤情報から民主主義を防衛するためには、SNSで事実を検証できる仕組みと、信頼できる情報へ容易にアクセスできる仕組みを整備することが必要である。

問題意識

- 近年、SNSなどが偽誤情報の温床となっている。
- また、生成AIの情報汚染に加え、政府資料の検索性が低く、信頼できる情報にアクセスしにくい。
- 結果として、偽情報は訂正されないまま増殖し、民主主義を侵食している。



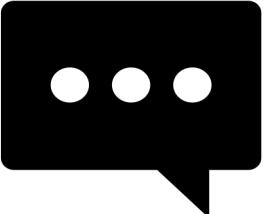
2021年アメリカ合衆国議会議事堂襲撃事件

目指すべき社会

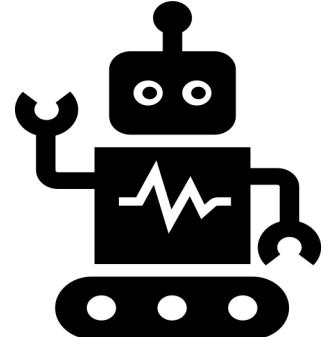
- 健全な民主主義を守るには、国民がSNSで事実を検証できる仕組みと、信頼できる情報へ容易にアクセスできる手段の整備が不可欠である。

人々が偽・誤情報を得る情報源として、①SNS ②生成AI検索の2つが挙げられる。

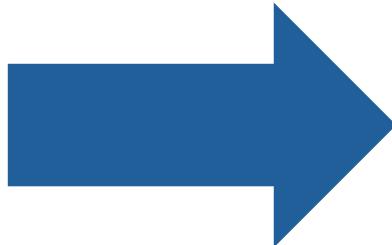
偽・誤情報の情報源



SNS



生成AI検索



人々

SNS上で根拠不明の偽誤情報が拡散され、そのファクトチェックもAIによって行われている。

個別政策への悪意ある切り取り



AAAA

@aaa_kaitai

JICAのせいで不法移民問題が増えたらどうするんだ!!

午後3:34 2025年8月30日



2,200



返信



BBBB

@bbb_hantai

外国人の方が生活保護が貰いやすいらしいよ

午後4:34 2025年8月30日



3,421



返信

AIによるファクトチェックを依頼する投稿



チーム1902

@1902_gyousei

@grok ファクトチェック

午後2:34 2025年8月30日



返信



Grok

@grok

返信先 : @1902_gyoseiさん

@1902_gyousei ファクトチェック、了解しました！

午後2:34 2025年8月30日



返信

信憑性の低い情報による不毛な議論が生じ、分断が起きている。

検索エンジンとしての生成AIの使用が普及してきているが、AIは玉石混交な情報源から回答を構成しており、その信頼性は低い。

1.ユーザーの質問

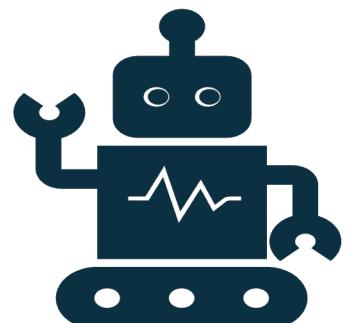
こども家庭庁の予算
を教えて



ユーザー

2.生成AIの回答

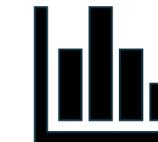
こども家庭庁の予算
は約7.3兆円です。



生成AI

回答の情報源

信頼
できる



政府統計



新聞記事

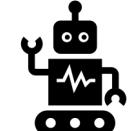


論文

信頼
できない



個人ブログ



別のAIによる記事

情報を統合して回答を構成

情報空間の健全性確保のためには、政府が信頼性の高い情報源を提供し、国民が事実に基づく建設的な議論ができるようにする必要がある。



政府
Government



国民
Consumer

政府が保有する信頼できるファクトに基づいて、GtoCの情報提供を行う必要がある

省庁横断で全ての予算事業を網羅し、行政評価に基づき正しい情報を提供することのできる行政事業レビューは偽・誤情報に対抗するポテンシャルを持っている。

行政事業レビューの特徴

情報の網羅性

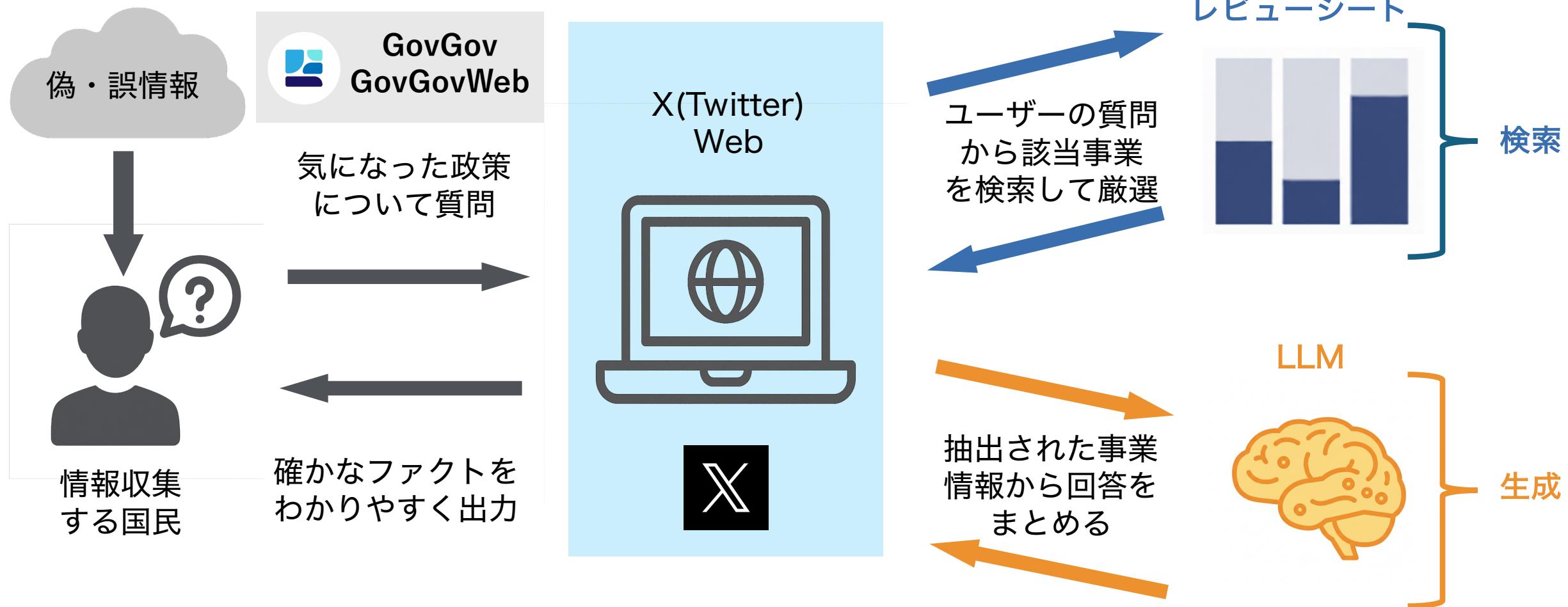
省庁横断ですべての予算事業を網羅する唯一のデータベース

情報の正確性

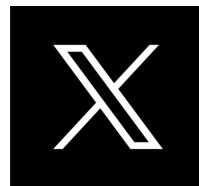
政策の目的や予算などを行政評価をもとに政府が正確な情報を提供

情報の網羅性と正確性を持つ行政事業レビューは、偽・誤情報に対抗するプラットフォームになるポテンシャルがある。

偽誤情報に対抗し、国民に正しいファクトを伝えるために、レビューシートをソースとした①bot(GovGov)②チャット型AI(GovGovWeb)の開発を進めていくべきだ。



「GovGov」 「GovGovWeb」 は以下のQRコードから利用できる。



GovGovのXアカウント



GovGovWeb



解決策①GovGovによるファクトチェック

ファクトチェックbot「GovGov」によって、SNS上で真偽不明の情報を閲覧した際に即座に事実を確認することが可能になり、事実に基づいた健全な議論が促される。

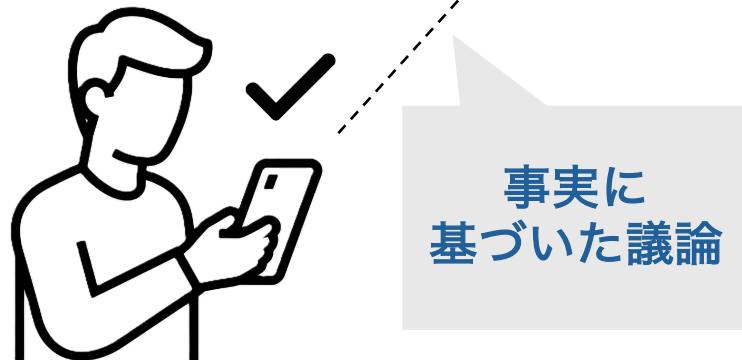
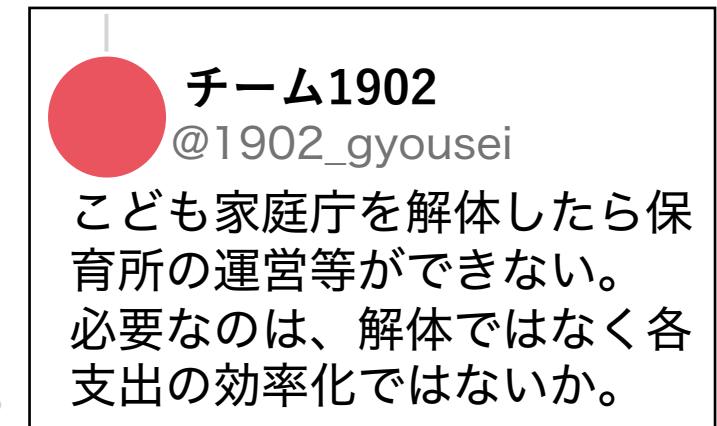
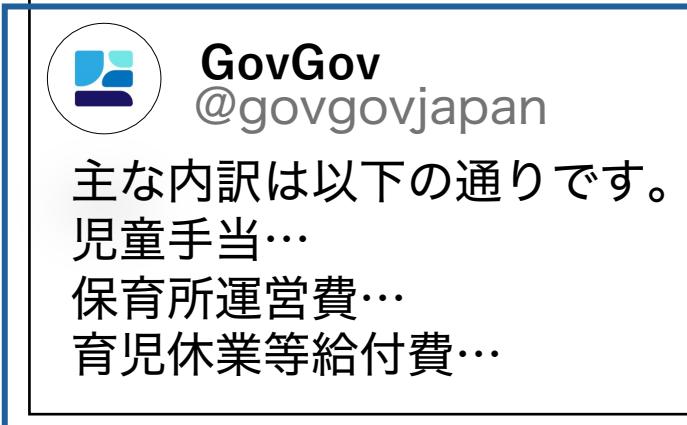
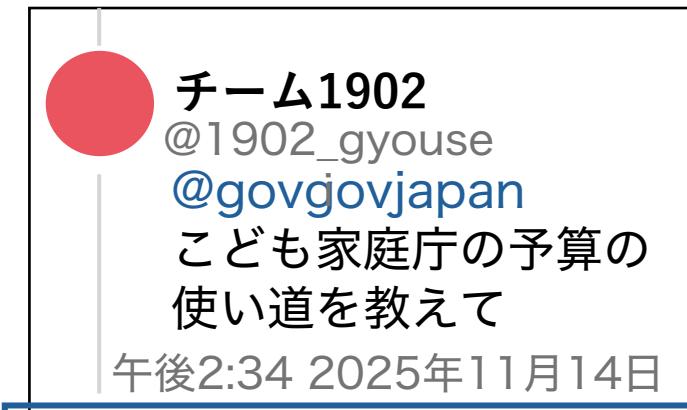
SNS上の真偽不明情報

GovGovによるファクトチェック

事実に基づいた健全な議論



真偽不明情報
に基づいた
議論



事実に
に基づいた議論

健全な議論の前提となる正しい情報をSNS上で即座に入手することが可能に

チャット型AIを掲載した「GovGovWeb」によって、生成AI検索の不正確さやWeb検索での情報取得の手間といった問題が解消され、正確な情報の入手が容易になる。

正確な情報の入手が困難

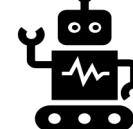


情報入手が手間



Web検索

情報が不正確



生成AI検索

GovGovWebによる情報提供



- サジェスト機能を搭載し、ユーザーの漠然とした疑問から、情報を能動的に提供
- レビューシートを情報ソースとするため、回答の信頼性が高い

正確な情報の入手が容易



情報が正確かつ入手が容易



GovGovWeb

正確な情報を容易に入手できるようになり、政府の情報が身近に

行政事業レビューをはじめとする政府の情報提供を一層高度化するためには、
①各種情報基盤の生成AI対応 ②一元化した公的データを参照するチャットbot実装
が急務である。

各種情報基盤の生成AI対応

現状

政府情報が、生成AIの回答作成段階で
十分に生かし切れていない

- PDFにロックがかかっている
- AIが検索しづらいサイト構造

必要な対応

AISEO

- AI検索エンジンに対応したSEOの
最適化

MCPサーバーの設置

- AIが外部ツールやサービスと連携する
ための「仲介役」の整備

一元化した公的データを参照する チャットbotの実装

現状

政府による公式情報は散在しており、
利用者が横断的に検索・活用し、政策の
全体像を理解することが容易ではない

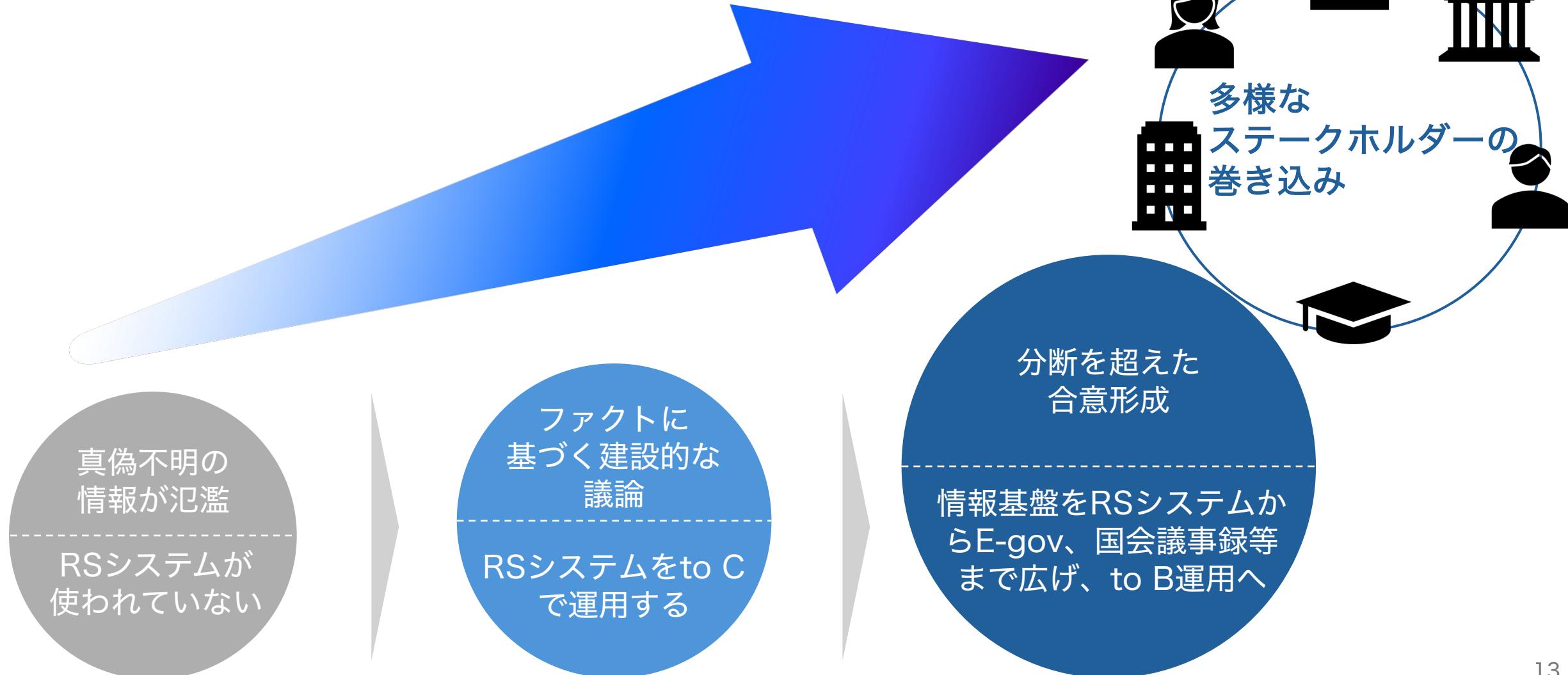
- 政策立案の過程が、国會議事録・各省
庁の審議会資料などに分散

必要な対応

政府公式チャットbot

- 政府統計・法令・審議会資料などの公
的情報を一元化し、それらを唯一の参
照源として回答するチャットボットの
構築

行政評価レビューを起点に、国民が事実に基づき議論できる土台を築き、今後情報基盤と対象者を拡大することで、マルチステークホルダー・プロセスを創出する。



X（旧Twitter）のAPI利用等、外部連携には一定のコストがかかっています。
もしこの取り組みに共感していただけたら、ぜひnoteを通じた寄付の形でご支援よ
ろしくお願ひいたします！

チーム1902のnoteのURL



note記事の様子

なぜ、文系チームがプロダクトを開発できたの か？

実は私たち、大学の弁論サークルの有志で構成されています。
言うなれば、チーム「ど文系」です。

弁論大会には積極的に参加してきたものの、エンジニアが技術力を競うハッ
カソンに出場するのは、もちろん初めての経験です。

それでは、なぜ、ド文系チームの私たちが、プロダクトを開発できたのか？

それは、まさに今、**プロダクト開発の「パラダイムシフト」**が起きているか
らです。